

## 2 授業科目の概要

<都市経営学部 都市経営学科>

### (1) 授業科目表

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置				備考			
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教		助手		
教育 学科	人間と文化	哲学	1-2-3-②		2						兼1	担当の兼任教員（堀田誠三）の授業負担軽減のため兼任教員（林直樹）で担当。(27) 履修状況に対応するため開講学期を変更(25) 履修登録者がいなかったため未開講(23) 担当の兼任教員（渋谷清）の授業負担軽減のため兼任教員（三藤正行）で担当。(27)	
		教育学	1-2-③		2						兼1		
		心理学	1-2-①		2						兼1		
		社会思想史	1-2-3-4-①		2		1				兼1		
		家族とジェンダー	1-2-3-4-③ ②		2						兼1		
		美術史	1-2-3-4-④		2					1	兼1		
		瀬戸内の歴史と文化	1-2-3-4-②		2						兼1		
	社会と経済	法学概論	1-2-②		2							兼1	担当の兼任教員（四本健二）の辞退に伴い、兼任教員（宮下修一）が担当。(27) 履修状況に対応するため開講学期を変更(24)
		日本国憲法	1-2-3-② ①②		2							兼1	担当の兼任教員の交替（四本健二→浅野宣之）に伴い、後任の兼任教員の都合により開講学期を変更。(27)
		行政法	1-2-3-②		2							兼1	
		現代の経済	1-2-①		2			1					
		現代の経営	1-2-②		2			1	1			兼1+	担当の兼任教員（錢峰講師）の退職（平成24年3月）に伴い当面の措置として兼任教員（小林正和）で担当。後任の専任教員を選考中（平成25年4月採用予定、審査時期未定）(24) 担当の専任教員を補充（平成25年4月着任済）(25)
		会計学概論	1-2-④		2			1				兼+	担当の専任教員（榎田智子）の休職に伴い、兼任教員（瀬戸正則）で担当。(27)
		都市・社会調査法	1-2-3-④		2			1	1			兼+	担当の専任教員（笠木弘二）の定年退職に伴い、専任教員（太田尚孝）が担当【学年進行終了】。(27)
		国際関係史	1-2-3-4-③		2			1				兼1	担当の専任教員（米田博）の定年退職に伴い、専任教員（上別府隆男）が担当【学年進行終了】。(27)
		平和学	1-2-3-4-③ ②		2							兼1	担当の兼任教員（岡本三夫）の辞任に伴い後任の兼任教員（佐渡紀子）で担当。後任の兼任教員の都合により開講学期を変更(24)
		メディア論	1-2-3-4-① ②		2			1				兼1	担当の専任教員（川西和夫）の病欠休職（平成23年10月より）に伴い、当面の措置として兼任教員（岡馬重充）で担当。担当の兼任教員の都合により開講学期を変更(24) (25)
	人間と自然	数理の世界	1-2-3-④		2		1					兼1	
		統計の世界	1-2-3-②		2							兼1	
		生命科学	1-2-3-4-②		2							兼1	担当の専任教員（福田正己）の定年退職に伴い、後任の専任教員（向井厚志）が担当【学年進行終了】。(27)
		地球の進化	1-2-3-4-③		2			1				兼1	担当の1名の専任教員（福田正己）の定年退職に伴い、後任の専任教員（向井厚志）が担当【学年進行終了】。(27)
		科学史・科学哲学	1-2-3-4-④		2			2				兼1	
		近代哲学と技術	1-2-3-4-④		2							兼1	
		フィールド情報学	1-2-3-4-③		2			1				兼1	担当の専任教員（福田正己）の定年退職に伴い、後任の専任教員（向井厚志）が担当【学年進行終了】。(27)
	生物学概論	1-2-3-4-④		2							兼1	自然系科目の充実のため授業科目を増設し、兼任教員（津田敏明）で担当。(27)	



科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考	
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手		
共通 教育科目	人間 力科目 入門ゼミ	大学入門ゼミ	1-①~②	2			4 10 11	5 6 4 3	1 4 5			<p>専任教員19名で担当予定のところ、教授1名（川西和夫）が病氣休職（平成23年10月より）、講師1名（銭峰）が退職（平成24年3月）したことに伴い、当面の措置として専任教員17名で担当。退職教員の後任は選考中。（平成25年4月採用予定、審査時期未定）（24）</p> <p>担当の専任教員を補充（平成25年4月着任済）（25）</p> <p>担当 榎田智子（准教授） 平成24年7月教員審査済 判定 可</p> <p>担当の専任教員2名を補充（平成26年4月着任済）（26）</p> <p>担当 桑原尚子（准教授） 平成25年7月教員審査済 判定 可</p> <p>担当 玉井由樹（准教授） 平成25年9月教員審査済 判定 可</p> <p>担当体制の変更【学年進行終了】（27）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・新規の担当 太田尚孝</li> <li>・専任教員の定年退職に伴う担当者の変更 横田茂→金淳植</li> <li>・昇任に伴う職位の変更 羽田裕：講師→准教授</li> <li>・定年退職に伴う担当の廃止 福田正己、米田博</li> <li>・担当の廃止 堤行彦、澤田結基、近藤桂司、宮本賢作、藤井輝明、堀田誠三、渡邊明、玉井由樹、八幡浩二</li> </ul>
												専門 教育科目
都市デザイン入門	1-②	2			5 4	2				<p>専任教員1人（奥山健二）担当する授業形式から、専任教員7人（奥山健二、西川龍也、渡邊一成、岡辺重雄、近藤桂司、宮本賢作、太田尚孝）で担当するオムニバス形式の授業に変更【学年進行終了】。（27）</p>		
都市経営と社会学	1-③	2			4		1			<p>担当者を専任教員（前山総一郎）から専任教員（山口健一）に変更【学年進行終了】。（27）</p>		
経済学入門	1-④ ③	2				1				<p>担当者を兼任教員（川本明人）から専任教員（原田裕治）に変更。教育効果を考慮して開講学期を変更【学年進行終了】。（27）</p>		
地球環境入門	2-①	2				1				<p>担当の専任教員（福田正己）の定年退職に伴い、後任の専任教員（向井厚志）が担当【学年進行終了】。（27）</p>		
都市経営ゼミ	2-③~④	2			8 9 8	3 7 5 5	4 5			<p>専任教員18名で担当予定のところ、講師1名（銭峰）が退職（平成24年3月）したことに伴い、当面の措置として専任教員17名で担当。退職教員の後任は選考中。（平成25年4月採用予定、審査時期未定）（24）</p> <p>担当の専任教員を補充（平成25年4月着任済）（25）</p> <p>担当 榎田智子（准教授） 平成24年7月教員審査済 判定 可</p> <p>担当の専任教員（高村義晴准教授）が退職（平成25年3月）したことに伴い、当面の措置として引き続き専任教員17名で担当。後任の専任教員を選考中。（平成26年4月採用予定、審査時期未定）（25）</p>		

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考			
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手				
専門教育科目	学部基礎科目											担当の専任教員3名を補充（平成26年4月着任済）（26） 担当 渡邊一成（教授） 平成25年9月教員審査済 判定 可 担当 桑原尚子（准教授） 平成25年7月教員審査済 判定 可 担当 玉井由樹（准教授） 平成25年9月教員審査済 判定 可  担当体制の変更【学年進行終了】（27） ・新規の担当 渡邊明、上別府隆男、八幡浩二 ・専任教員の定年退職に伴う担当者の変更 福田正己→向井厚志 ・昇任に伴う職位の変更 岡辺重雄：准教授→教授 近藤桂司：准教授→教授 澤田結基：講師→准教授 ・定年退職に伴う担当の廃止 横田茂、笠木弘二 ・担当の廃止 石尾広武、堤行彦、西川龍也、宮本賢作 原田裕治、榎田智子、羽田裕 前山総一郎、桑原尚子、山口健一		
	基幹科目	都市の歴史	1-③	2			1						担当者を専任教員（奥山健二）から専任教員（西川龍也）に変更【学年進行終了】（27） 担当の専任教員（高村義晴准教授）の退職（平成25年3月）に伴い当面の措置として当初の担当教員（高村義晴）が兼任教員として担当。後任の専任教員を選考中（平成26年4月採用予定、審査時期未定）（25） 担当の専任教員を補充（平成26年4月着任済）（26） 担当 渡邊一成（教授） 平成25年9月教員審査済 判定 可	
		都市基盤施設論	2-④	2			1	4				兼 4		
		都市計画論	2-②	2			1	4					担当の専任教員（岡辺重雄）の准教授から教授への昇任【学年進行終了】。（27）	
		都市生活学	2-④	2			1							
		ミクロ経済学	1-③ ④	2								兼 1	教育効果を考慮して開講学期を変更（27）	
		経営学原理	1-④	2			1							
		マクロ経済学	2-①	2				1				兼 4	担当者を兼任教員（前田純一）から専任教員（原田裕治）に変更【学年進行終了】（27） 担当の専任教員（横田茂）の定年退職に伴い、後任の専任教員（金淳植）が担当【学年進行終了】。（27）	
		公共政策論	2-②	2			1							
		地域経済論	2-③	2			1							
		都市社会学	1-④	2			1							
	多文化共生論	2-①	2					1						
	展開科目	計画・デザイン	国際関係論	2-③	2			4	1				兼 4	担当教員（川西和夫）の病氣休職（平成23年10月より）に伴い当面の措置として兼任教員（鈴木一敏）で担当（24）（25） 担当の専任教員を補充（平成26年4月着任済）（26） 担当 桑原尚子（准教授） 平成25年7月教員審査済 判定 可
			土地利用計画	2-3-③	2				1	4				担当の専任教員（笠木弘二）の定年退職に伴い、後任の専任教員（太田尚孝）が担当【学年進行終了】。（27） 担当の専任教員（高村義晴准教授）の退職（平成25年3月）に伴い当面の措置として当初の担当教員（高村義晴）が兼任教員として担当。担当教員の都合により開講学期を変更。後任の専任教員を選考中（平成26年4月採用予定、審査時期未定）（25） 担当の専任教員を補充（平成26年4月着任済）（26） 担当 渡邊一成（教授） 平成25年9月教員審査済 判定 可
都市交通政策			2-3-③ ②	2			1	4				兼 4		
		都市水環境システム	3-①	2			1							
		建築の歴史	2-3-①	2			1							
		建築計画	2-3-④	2			1							

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考			
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手				
教育 開 科	計 画 ・ デ ザ イ ン	都市景観論	3-③		2		1	4					担当の専任教員（近藤桂司）の准教授から教授への昇任【学年進行終了】。(27)	
		建築都市計画法規	3-4-①		2			1					担当の専任教員（笠木弘二）の定年退職に伴い、後任の専任教員（太田尚孝）が担当【学年進行終了】。(27)	
		生活環境論	2-3-②		2			1	4				担当の専任教員（岡辺重雄）の准教授から教授への昇任【学年進行終了】。(27)	
		住宅政策論	3-4-②		2			1	4				担当の専任教員（西川龍也）から専任教員（近藤桂司）に変更【学年進行終了】。(27)	
		生活空間学	3-④		2			1					専任教員2人（奥山健二、近藤桂司）の担当から専任教員1人（奥山健二）担当に変更【学年進行終了】。(27)	
		環境人間工学	3-4-④		2			1					担当の専任教員1人（岡辺重雄）の准教授から教授への昇任。担当の専任教員（近藤桂司）を専任教員（渡邊一成）に変更【学年進行終了】。(27)	
		アーバンデザイン演習	3-③		2			1	4				担当の専任教員（笠木弘二）の定年退職に伴い、後任の専任教員（太田尚孝）が担当。担当の専任教員（西川龍也）を専任教員（渡邊一成）に変更【学年進行終了】。(27)	
		まちづくり計画実践演習	3-②		2			2	2				担当の専任教員（笠木弘二）の定年退職に伴い、後任の専任教員（太田尚孝）が担当。担当の専任教員（西川龍也）を専任教員（渡邊一成）に変更【学年進行終了】。(27)	
		まちづくり協働実践演習	3-①		2			1	1	4				担当の専任教員（笠木弘二）の定年退職に伴い、後任の専任教員（太田尚孝）が担当。担当の専任教員（西川龍也）を専任教員（渡邊一成）に変更【学年進行終了】。(27)
	・	行政学	2-3-②		2							兼 1	担当の専任教員（横田茂）の定年退職に伴い、後任の専任教員（金淳植）が担当【学年進行終了】。(27)	
		地方財政論	2-④		2			1					兼 1	担当教員（銭峰）の退職（平成24年3月）に伴い当面の措置として当初の担当教員（銭峰）が兼任教員として担当。担当教員の都合により開講学期を変更。後任の専任教員は選考中（平成25年4月採用予定、審査時期未定）(24) 担当の専任教員を補充（平成25年4月着任済）(25)
		金融システム論	3-4-②		2								兼 4	担当 榎田智子（准教授） 平成24年7月教員審査済 判定 可 担当の専任教員（榎田智子准教授）の着任に伴い開講時期を元に戻した。(25)
		経営管理論	2-① ② ①		2			1	4				兼 4	担当教員（銭峰）が退職（平成24年3月）。後任は選考中（平成25年4月採用予定、審査時期未定）(24) 当面の措置として兼任教員（小林正和）で担当。後任の専任教員を引き続き選考中（平成26年4月採用予定、審査時期未定）(25) 担当の専任教員を補充（平成26年4月着任済）(26) 担当 玉井由樹（准教授） 平成25年9月教員審査済 判定 可
		マーケティング論	3-①		2			1					兼 1	担当の兼任教員（齊藤悦子）の辞退に伴い、兼任教員（宮坂順子）で担当。(27)
		起業論	3-①		2			1	4				兼 1	兼任教員（加藤里美）から専任教員（榎田智子）による担当への変更を予定したが、同教員の休暇に伴い、兼任教員（山本明男）で担当【学年進行終了】。(27)
		経営分析	3-4-③		2								兼 1	担当の専任教員（羽田裕）の講師から准教授への昇任【学年進行終了】。(27)
		生活構造論	2-3-②		2								兼 1	担当の専任教員（羽田裕）の講師から准教授への昇任【学年進行終了】。(27)
		福祉開発論	3-4-④ ②		2								兼 1	担当の専任教員（羽田裕）の講師から准教授への昇任【学年進行終了】。(27)
		異文化経営論	3-4-④		2								兼 1	担当の専任教員（羽田裕）の講師から准教授への昇任【学年進行終了】。(27)
環境経営学	2-②		2				1	4				担当の専任教員（羽田裕）の講師から准教授への昇任【学年進行終了】。(27)		
環境保全論	3-④		2				1	4				担当の専任教員（羽田裕）の講師から准教授への昇任【学年進行終了】。(27)		
地域産業論	2-3-③		2			1								

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備 考			
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手				
専門 教育科目	経済・経営	産業創生実践演習	3-②		2		2	1 2 +	1				担当教員3名のうち1名(銭峰)が退職。後任は選考中(平成25年4月採用予定、審査時期未定)(24) 担当の専任教員を補充(平成25年4月着任済)(25) 担当 榎田智子(准教授) 平成24年9月教員審査済 判定可 担当教員3名から4名とし、担当の専任教員を補充(平成26年4月着任済)(26) 担当 玉井由樹(准教授) 平成25年9月教員審査済 判定可  担当の専任教員(榎田智子)の休暇に伴い、専任教員3人(渡邊明、藤井輝明、玉井由樹)で担当【学年進行終了】。(27)	
		都市経営学特講	2・3-③~④		2							兼 1	教育課程の充実のため、新たに科目を設置。兼任教員(尾田温俊)で担当。	
	展開科目	共生・開発	市民自治論	2・3-④		2		1					兼 1	
			都市情報論	3・4-②		2							兼 1	
			異文化コミュニケーション論	3-③		2				1			兼 1	
			環境地理学	3・4-①		2			1	+			兼 1	担当の専任教員(澤田結基)の講師から准教授への昇任【学年進行終了】。(27)
			地域文化史	3・4-①		2			1	+			兼 1	担当の専任教員(八幡浩二)の講師から准教授への昇任【学年進行終了】。(27)
			地域産業史	3・4-④		2			1	+			兼 1	担当の専任教員(八幡浩二)の講師から准教授への昇任【学年進行終了】。(27)
			国際協力論	2-②		2		1					兼 1	担当の専任教員(米田博)の定年退職に伴い、後任の専任教員(上別府隆男)が担当【学年進行終了】。(27)
			国際開発論	2-④		2		4	1				兼 4	担当教員(川西和夫)の病気休職(平成23年10月より)に伴い当面の措置として兼任教員(永石雅史)で担当(24)(25) 担当の専任教員を補充(平成26年4月着任済)(26) 担当 桑原尚子(准教授) 平成25年7月教員審査済 判定可
			国際援助政策	3-④		2		1					兼 1	担当の専任教員(米田博)の定年退職に伴い、後任の専任教員(上別府隆男)が担当【学年進行終了】。(27)
			アメリカ文化論	3・4-④		2		1					兼 1	担当の兼任教員(屋基素子)の辞退に伴い、兼任教員(富田和広)で担当。(27)
			中国社会文化論	3・4-②		2							兼 1	担当教員(川西和夫)の病気休職(平成23年10月より)に伴い当面の措置として兼任教員(渡辺和之)で担当。担当教員の都合で開講学期を変更(25)(26)
			インド社会論	3・4-①②		2		4					兼 1	教育課程の充実のため、新たに科目を設置。担当の専任教員を配置(平成26年4月着任済)(26) 担当 桑原尚子(准教授) 平成25年7月教員審査済 判定可
			イスラーム社会論	3・4-①		2			1				兼 1	担当の兼任教員(崎山政毅)の辞退に伴い、兼任教員(佐々木祐)で担当。(27)
	ラテンアメリカ社会論	3・4-②		2							兼 1			
	ヨーロッパ社会論	3・4-③		2		1					兼 1			
	都市社会実践演習	3-③		2		1	1	+			兼 1	担当の専任教員(八幡浩二)の講師から准教授への昇任【学年進行終了】。(27)		
	実習科目	企業・行政実習	3-②		2		1	+				兼 1	担当の専任教員(近藤桂司)の准教授から教授への昇任【学年進行終了】。(27)	
		環境開発実習	3-②		2		1	1	+			兼 1	担当の専任教員(福田正己)の定年退職に伴い、後任の専任教員(向井厚志)が担当。担当の専任教員(澤田結基)の講師から准教授への昇任【学年進行終了】。(27)	
都市経営学実習		2・3-④		2							兼 1	教育課程の充実のため、新たに科目を設置。兼任教員(尾田温俊)で担当。		

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					備考	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門教育科目	専門演習 I	3-①~②	2			12 11 12	9 6 4 4		1 5 6			<p>講師1名(錢峰)が退職(平成24年3月)したことに伴い担当者を減。退職教員の後任は選考中。(平成25年4月採用予定、審査時期未定)(24) 後任の専任教員を補充(平成25年4月着任済)(25) 担当 榎田智子(准教授) 平成24年7月教員審査済 判定可</p> <p>担当の専任教員(高村義晴准教授)の退職に伴い担当者を減。後任の専任教員を選考中。(平成26年4月採用予定、審査時期未定)(25) 担当の専任教員を補充(平成26年4月着任済)(26) 担当 渡邊一成(教授) 平成25年9月教員審査済 判定可</p> <p>担当の専任教員(川西和夫教授)が引き続き病気休職(平成23年10月より)のため担当者を減。(25) 担当の専任教員2名を補充(平成26年4月着任済)(26) 担当 桑原尚子(准教授) 平成25年7月教員審査済 判定可 担当 玉井由樹(准教授) 平成25年9月教員審査済 判定可</p> <p>「専門演習 I」「専門演習 II」 担当体制の変更【学年進行終了】(27) ・新規の担当 宮本賢作 ・専任教員の定年退職に伴う担当者の変更 福田正己→向井厚志、笠木弘二→太田尚孝 横田茂→金淳植、米田博→上別府隆男 ・昇任に伴う職位の変更 岡辺重雄：准教授→教授 近藤桂司：准教授→教授 澤田結基：講師→准教授 羽田裕：講師→准教授 八幡浩二：講師→准教授 ・休暇のため「専門演習 II」の担当を廃止 榎田智子 ・担当の廃止 藤井輝明、堀田誠三</p> <p>「卒業研究」 担当体制の変更【学年進行終了】(27) ・昇任に伴う職位の変更 岡辺重雄：准教授→教授 近藤桂司：准教授→教授 澤田結基：講師→准教授 羽田裕：講師→准教授 八幡浩二：講師→准教授 ・定年退職に伴う担当の廃止 福田正己、横田茂、笠木弘二、米田博 ・担当の廃止 渡邊一成、堀田誠三、桑原尚子</p>
	専門演習 II	3-③~④	2			12 11 12	8 6 4 4		1 5 6			
卒業研究	卒業研究	4-通	6			9 12 11 12	6 4 4 4		1 5 6			
自由科目	建築士科目	設計製図 I	2-3-②			1						兼 1
	設計製図 II	2-3-④				1						兼 1
	設計製図 III	3-4-①				1						兼 1
	設計製図 IV	3-4-③				1						兼 1
	CAD演習 I	2-3-③				1						兼 1
	CAD演習 II	3-4-②				1						兼 1
	建築一般構造	2-3-③~④				2						兼 1
	建築構造力学	3-4-④				2						兼 1
	建築材料	4-①				2						兼 1
	建築設備	3-4-①~②				2						兼 1
建築施工	3-4-③~④				2						兼 1	

- (注) ・ 認可申請書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
- ・ 設置認可時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記載してください。その上で、前年度報告時(平成27年度に認可された大学等は設置認可時)より変更されているものは赤字見え消し修正し、「備考」に赤字で理由・変更年月等を記入してください。  
 なお、昨年度の報告書において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
  - ・ 兼任、兼担の教員が担当する授業科目については、備考欄に担当する教員数を「兼〇」と記入してください。
  - ・ 授業科目を追加又は内容を変更する場合で、専任教員が担当するため教員審査が必要なものについては、「専任教員採用等設置計画変更書」の審査年月等を「備考」に記入してください。(今後審査を受ける場合には、「平成〇年〇月 提出予定」と記入してください。)
  - ・ 「配当年次」について、設置認可申請時に開講時期を記載する必要がなかった学部等(平成19年度認可以前)についても、設置認可時の状況を黒字で記載してください。また、前年度報告時より修正があれば、赤字で見え消し修正をしてください。
  - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても記入してください。

(2) 授業科目数

認可時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計	必修	選択	自由	計	
科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	科目	
33	99	11	143	33	103 <del>102</del>	11	147 <del>146</del>	
				[ 0 ]	[ 4 ] <del>[ 3 ]</del>	[ 0 ]	[ 4 ] <del>[ 3 ]</del>	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[ ]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)
- ・ 資格に関する課程など、別課程としている授業科目については算入する必要はありません。



(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあった授業科目が配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については、記入しないでください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由, 代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。  
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

該当なし
------

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する「大学の所見」及び「学生への周知方法」を記入してください。

(6) 「認可時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目と廃止科目の計}}{\text{認可時の計画の授業科目数の計}} = \frac{0}{143} = 0.00$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点第2位までを記入してください。